

Smile

いよいよチャレンジ・ウィーク

7 月 9 日(火)～11 日(木)

周りの人への感謝の気持ちを忘れず、多くのことを学ぼう！

これまでいろんな準備をしてきたチャレンジ・ウィークがいよいよはじまります。事業所での打合せ、マナー講座などの取組をしてきました。どの職場の方々も忙しい中みなさんのために計画を立て、指導をしてくれます。また、保護者のみなさまからは「働くこと」についてのアンケートを書いていただきました。アンケートからみなさんを応援する気持ちがよく伝わってきたと思います。まわりの人への感謝の気持ちを忘れず、自分の目標や夢に向かって多くのことが学べる 3 日間にいきましょう！



1 チャレンジ・ウィークの目標

- ①日々の目標を持って、自主的・主体的に取り組む。
- ②さまざまな人とふれあい、豊かな人間関係を築く。
- ③自ら学び、考え、判断し、行動する力を身につける。
- ④正しい礼儀作法やマナー、人との接し方・言葉遣いなどを身につける。



2 注意事項

- ①前日までに持って行くものを確認し、忘れ物がないようにする。(実習ノートと筆記用具は必ず持って行く。) 体育館シューズが必要な人は前日持ち帰る。
- ②服装は決められたものを正しく着用する。学校のカバンを使う。
- ③昼食は準備していき、近隣の店で購入しない。
- ④不要物を持って行ったり、お菓子やジュースの飲食はしたりしない。(学校のルールと同じ。)
- ⑤遅刻、早退、無断欠席がないようにする。やむを得ず欠席の場合は始業時刻前に

保護者の方が事業所と学校に電話連絡をする。【学校の電話番号：9 4 7 - 1 0 2 2】

- ⑥10 分前には到着できるよう、余裕をもって行動する。自転車で行く場合は、交通ルールを守り、できるだけヘルメットを着用し、雨天時にはカッパを準備する。
- ⑦大きな声できちんとあいさつや返事をし、ていねいに仕事をする。わからないことは尋ねる。何かあったら必ず担当の人に報告し迷惑をかけないようにする。遊び気分でやらない。私語をしない。

- ⑧友達の体験先に行かない。事業所の人に迷惑をかけることになる。
- ⑨実習期間中は部活はできません。しっかり休養をとる。
- ⑩寄り道をせず、まっすぐ帰宅する。帰宅確認のため、帰宅したら 16 : 30 までにクラスルームのフォームへ入力する。入力できていない場合は、帰宅確認のため保護者に電話連絡します。
- ⑪帰宅したら実習ノートの整理をする。しっかり振り返りをしよう。
- ⑫実習ノートは 11 ページの保護者欄を記入してもらって、12 日(金)に持ってくる。

＜保護者のみなさまへ＞

- ・チャレンジ・ウィークは現地集合、現地解散です。時間に余裕をもって送り出してください。自転車で移動する場合は、できるだけヘルメットを着用し、雨天時にはカッパを着用するようにお願いします。
- ・やむを得ず欠席する場合は、保護者の方から始業前に事業所と学校に連絡をしてください。
- ・クラスルームから帰宅の連絡をすることになっています。連絡がない場合は保護者方へ帰宅確認のため電話連絡をさせていただきます。
- ・実習ノートの 11 ページに保護者の記入する欄があります。感想や励ましのことばなど最終日に記入してください。
- ・事業所の一覧です。応援よろしくお願いします。

伊勢丘交流館	マクドナルド福山伊勢丘店
幕山交流館	モスバーガー春日店
福山地区消防組合東消防署	セブンイレブン伊勢丘 5 丁目店
東部図書館	ハローズ伊勢丘店
福山市立伊勢丘こども園	ハローズ大門店
福山あゆみこども園	すまいるエブリイ（青果加工センター、障害者雇用施設）
社会福祉法人 虹福社会富士こども園	鮮Do! エブリイ伊勢丘店
福山りじょう幼稚園	株式会社イズミ ゆめタウン蔵王
グループホームわが家	ステーキ懐石都春日
一れつ会「青葉」	ペットクラブうめだ 南蔵王店
ニチケアセンター福山東	BARBAR髪屋
デイサービスさくらんぼの郷	ファッションセンターしまむら南蔵王店
グループホーム愛の郷引野	ネットトヨタ広島福山東店
フレッシュランチ39福山店	グランラセーレの森
ヨシケイ福山	

チャレンジウィーク に向けて

マナー講座を行いました！

～講師：福山官公学生服の瀬尾龍宏さん～

チャレンジウィークの意義や、職場の方の思い、社会人としてのマナーについて学びました。

<生徒の感想より>

○仕事の目的や意義、マナーや挨拶の仕方について詳しく知ることができました。挨拶の内容によって礼の角度が変わることを知ったので、意識してできるようにしたいです。

○職場体験前に挨拶の仕方や社会の厳しさを知ることができ、とてもいい時間になりました。

○働く人の思いを知ることができた。お金を稼ぐ以外にも自分に自信がつくなどの非金銭的なことも身につくんだとわかりました。仕事は楽しみながらする姿勢も大切なんだと感じました。

○今回のセミナーを通して、職場体験は簡単には頼めないため、対応してくれた職場の人たちに感謝をして、全力で仕事に取り組もうと思えました。当たり前のことでも一生懸命頑張るということは大切だということがすごく心に響きました。この言葉を日頃でも意識しながら生活をしていきたいと思いました。

○私達が普段生活できることはあたり前のことではない。身の回りの生活一つ一つに感謝の気持ちを持って誰かのためになることをしていきたい。普段から挨拶や礼儀を正してこれからに繋げていけるようにしていきたい。

○受け入れてくださった企業にとってメリットはないけれど、わざわざ時間を取って色々用意してくださっているということを改めて実感して、本気で職場体験に取り組みたいです。

○実際にやってみる時間もあったので、最初から最後までとても分かりやすかったです。礼の数が3つもあるのは知らなかったなので、とても勉強になりました。今回のセミナーで学んだことを活かして職場体験を全力で頑張ろうと思います。本当にありがとうございました。



<保護者アンケートより> たくさんの温かいメッセージ、ありがとうございました。

★「やりがいのある、努力を楽しめる仕事に出会ってほしい」

働くとは何か、今どんなイメージを持っていますか？漠然としていてよくわからない、まだまだ先のこと、早く働いてみたいなどいろんな思いを持たれていると思います。でも働くことは身近なことなんです。みなさんが朝起きてからずっと身のまわりで常に働いている人がいます。私は24年間銀行員として仕事をしています。はじめは地元の会社という理由で就職

したので、毎日会社に行って、帰ることだけで精一杯。働くことの意義や楽しさを感じる余裕はありませんでした。ただ今は違います。銀行のお客様にお金に関する情報を提供して、感謝されたり、いろいろな会社の社長さんに会って計画を実現するためのお手伝いをしたりする中で、私の仕事は地域の会社や個人のお客様の役に立っていて、地域に貢献できているんだと感じています。仕事をすれば給料はもらえますが、それ以上に人に喜んでもらえること、地域の役に立っているんだと実感できることで、やりがいを感じ、仕事を楽しめるようになりました。そしてもっと喜んでもらえるように知識を身につけたいと思っています。これからみなさんは、職場体験やアルバイトなどを経験していろいろな職業と出会うと思いますが、お金を稼ぐという目的だけではなく、自分自身がやりがいを感じられ、仕事を通して努力を楽しめるような、職業に出会えることを願っています。

★職場体験頑張っ！

職場体験にあたり心がけてほしいことは、あいさつです。あいさつはコミュニケーションのはじまりで、基本です。明るく大きな声を出すのもすばらしいですが、大きな声が出せなくても大丈夫。笑顔を見せるとか、おじぎを深く丁寧にするとか、自分なりの気持ちの乗せ方を工夫してみてください。必ず伝わります。学ばせてもらえるということは当たり前ではなく、とてもありがたいことです。感謝の気持ちを持ちつつ、未知の世界を楽しんでください。

★人とのつながりと家族を大切に

働くということは、人とのつながりであり、協力だと思います。自分一人の意見で仕事はできないと思います。他人との協調というのが、とても大変なことだと思います。給料は高くはありませんが、基本的に定時で終わるので、家族との時間も取れればと思い、今の職場を選びました。働く理由はただ一つ、子どもに住むところや食べるものを与え、学ばせるためです。自分にとってはそれが意義であり、目的です。生徒の皆さんに伝えたいのは、何をするのも一生懸命やって欲しいということです。そして何でもよいので夢をもって生活をしてください。夢はかなうものではないかもしれないけれど、チャンスは来るかもしれないので、その時にチャンスをつかみ取ることができるように準備をしておいてください。

★3つの働く目的

忙しい毎日ですが、できなかったことができるようになったり、必要とされていると感じることができたり、目標をもって仕事をする中で、やりがいや充実感を感じることができます。働くことの喜びはこれに尽きると思います。また、働く目的は様々ありますが、お金を稼ぐこと、自分自身を成長させること、人の役に立つこと、夢を叶えることが挙げられると思います。中学生の皆さんに伝えたいことは、とにかく色々な経験をして、自分は何をしたいのか、何をしたら楽しいのかを見つけていってほしいということです。人生で起こるさまざまな出来事やそこで得られる経験の中で無駄なことは何一つありません。頑張ってください。

個人情報ですので、取扱いにご注意ください。